

いざという時にあわてずに行動をとるために

(マイタイムライン)

避難行動を考えてみよう

「マイタイムライン」とは、大雨や台風などの風水害にそなえて、一人ひとりの家族や生活の状況に合わせた避難行動、つまり「自分の逃げ方」を考えておくものです。

港区の防災アドバイザー
多田さん

台風・大雨(局地的豪雨)にそなえる

台風が発生

テレビ・ラジオ・インターネット等で台風の接近情報や交通情報をこまめにチェック

家の外のそなえ



側溝や排水溝の流れをよくしておく



鉢植え等は風で飛ばされないように移動

家の中のそなえ



非常時の持ち出し品を確認



窓が割れないように養生テープ等で室内から補強

避難

自宅で安全が確保できる場合は在宅避難。大雨の時は排水が追いつかず内水氾濫が起きることがあります。自宅の2階以上に避難するなど安全を確保しましょう

⚠ 外から物が飛んでくるかもしれない、台風が近づいたら窓際には近づかない



大地震にそなえる

地震が発生

テレビ・ラジオ・インターネット等で津波警報をチェック

津波が発生した場合

南海トラフ巨大地震で津波が発生した時は、**港区に114分で津波がきます。**

直ちに頑丈な建物の3階以上へ避難してください。

津波がともなわない場合

建物などが被災した場合や近くで大規模な火災が発生している場合は、港区防災マップ(P6,P7)の災害時避難所、一時避難場所へただちに避難しましょう。



警戒レベル4

避難指示で危険な場所から必ず全員避難

速やかに避難行動を開始しましょう

*高齢者などは警戒レベル3で速やかに避難行動を開始しましょう。



詳しくはこちら



警戒レベル

警戒レベル

5

避難行動など

緊急安全確保※1

既に災害が発生している又は、切迫している状況。命の危険があるため**直ちに身の安全を確保する。**

警戒レベル

4

避難指示

速やかに避難する。避難場所までの移動が危険と思われる場合は、**近くの安全な場所や自宅内より安全な場所**に避難する。

警戒レベル

3

高齢者等避難※2

避難に時間を要する人(ご高齢の方、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は**避難**する。その他の人も必要に応じ、危険を感じたら自主的に避難する。

警戒レベル

2

大雨・洪水・高潮注意報(気象庁)

避難にそなえ、ハザードマップ等により、自らの**避難行動を確認**する。

警戒レベル

1

早期注意情報(気象庁)

心構えを高める。災害への心構えを高める。

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合せたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。